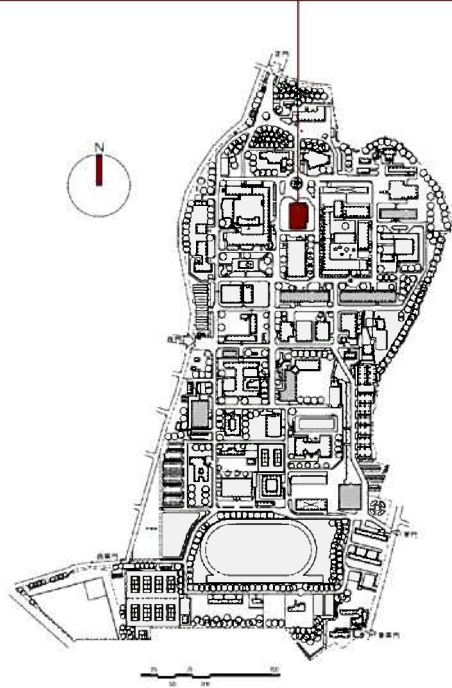


百周年中村記念館事業位置



事業概要

- ◆事業名：九州工業大学(戸畑)百周年中村記念館新営
- ◆構造・階数：鉄骨造・地上2階建て
- ◆建築面積：1,022.41㎡
- ◆延床面積：1,444.78㎡
- ◆事業構想：百年記念館建設委員会
- ◆事業実施：国立大学法人九州工業大学施設課
- ◆実施設計：株式会社山下設計
 - ◇設計コンサルタント選定について
 - 本施設の実施設計者について、「百年記念館設計業務評価選定委員会」を設け、学内委員3名、学外委員3名の6名により選定を行った。
 - 全国から広く公募を求めて、45社の資料請求があり、20社の応募があった。
 - 1次評価では8社を選定し、2次評価では、業務の実施方針、環境を配慮した技術提案、総合的なデザインコンセプトの評価により、(株)山下設計を選定した。
- ◆設計期間：平成23年4月28日～平成24年4月27日
- ◆施工：(建築)株式会社坂平産業
(電気)大一電設株式会社
(機械)株式会社筑豊冷機
- ◆工事期間：平成24年4月 3日～平成25年2月 7日

九州工業大学 百周年中村記念館



北面外観

事業主旨

「母校創立の精神と、明専～九州工大と連なる輝かしい伝統に想いを馳せ、100年の歩みを伝えるような記念館を、創っていただくようお願いいたします。」

本学の創立100周年を迎えるにあたり、本学の卒業生である工学博士中村 孝氏(明治専門学校電気工学科 昭和15年卒業)から寄せられた書簡です。この書簡に添えて、平成20年10月、5億円が寄附されたことに端を発し、「百周年中村記念館」の建設を企画いたしました。

当館の設立は、中村氏の滾る情熱と溢れるばかりの母校愛を継承し、本学の研究教育ならびに地域の産業界や社会の発展に資する記念館であることを目的としています。

建設にあたっては、利用者の誰もが安心・安全・快適に利用できることを想定したユニバーサルデザインを採用し、省エネルギー、自然エネルギーの活用にも配慮しました。また、各種展示会や発表会などの様々な活動ニーズに対応できる、柔軟性の高い先駆的な施設となるよう設計されています。

当館の開館にあたり、中村 孝氏に厚く御礼を申し上げるとともに、母校の永続を願った中村氏の想いを継承し、在学生・卒業生だけでなく、企業や地域の皆様も利用できる本学の新しいシンボルとして、多くの方に親しんでいただきたいと願っています。

平成25年 3月16日
九州工業大学



国立大学法人 九州工業大学

コンセプト

- ◆卒業生、明専委員会、教職員、他機関研究者、企業関係者、一般の方々の有機的な交流をもたらす施設
- ◆本学の伝統を過去から未来へ持続的に継承・発展できる施設として、機能的にも美観的にも本学のシンボルとなる格調ある施設
- ◆大学における多種多様な活動を許容する機能と設備を持ち、将来的な利用の変化にも対応できる柔軟性の高い先駆的な施設
- ◆利用者の誰もが安心・安全・快適に利用できるユニバーサルデザインを採用した施設
- ◆省エネルギー・自然エネルギーの活用など、建設・運営・廃棄に至るまでのライフサイクルを通じた環境負荷の低減

寄附者中村孝氏略歴

- 大正 6年(1917)12月 山口県徳山市に生まれる
- 昭和15年(1940) 3月 明治専門学校(現九州工業大学)電気工学科卒業
- 昭和15年(1940) 1月 三菱重工業(株)名古屋航空機製作所に入社
- 昭和20年(1945)11月 フタバ産業(株)設立に参加、常務取締役、監査役などを歴任
- 昭和25年(1950)11月 (株)電元社製作所に入社、専務取締役、代表取締役などを歴任
- 昭和37年(1962) 3月 大阪大学にて工学博士
- 昭和52年(1977)11月 勲四等旭日章受章
- 昭和63年(1988) 4月 勲五等旭日章受章
- 平成 元年(1989) 2月 紺綬褒章受章
- 平成21年(2009) 2月 91歳で逝去



九州工業大学ではキャンパスマスタープランの目標である

未来の技術に 出会う キャンパス

づくりに向けて、施設整備事業を行なっています。皆様のご協力、ご支援をお願いいたします。詳しくは本学ホームページにも掲載されています。



造構 (旧本館基礎)



造構展示



造構外観

ユニバーサルデザイン対応



自動扉 (風除室)



多目的トイレ (入口)



多目的トイレ (内部)



エレベーター (車イス対応)

省エネルギー・自然エネルギー対応



LED照明 (階段)



LEDデザイン照明 (フォーラム)



クールビット (吹出口)



クールビット (床下取入口)



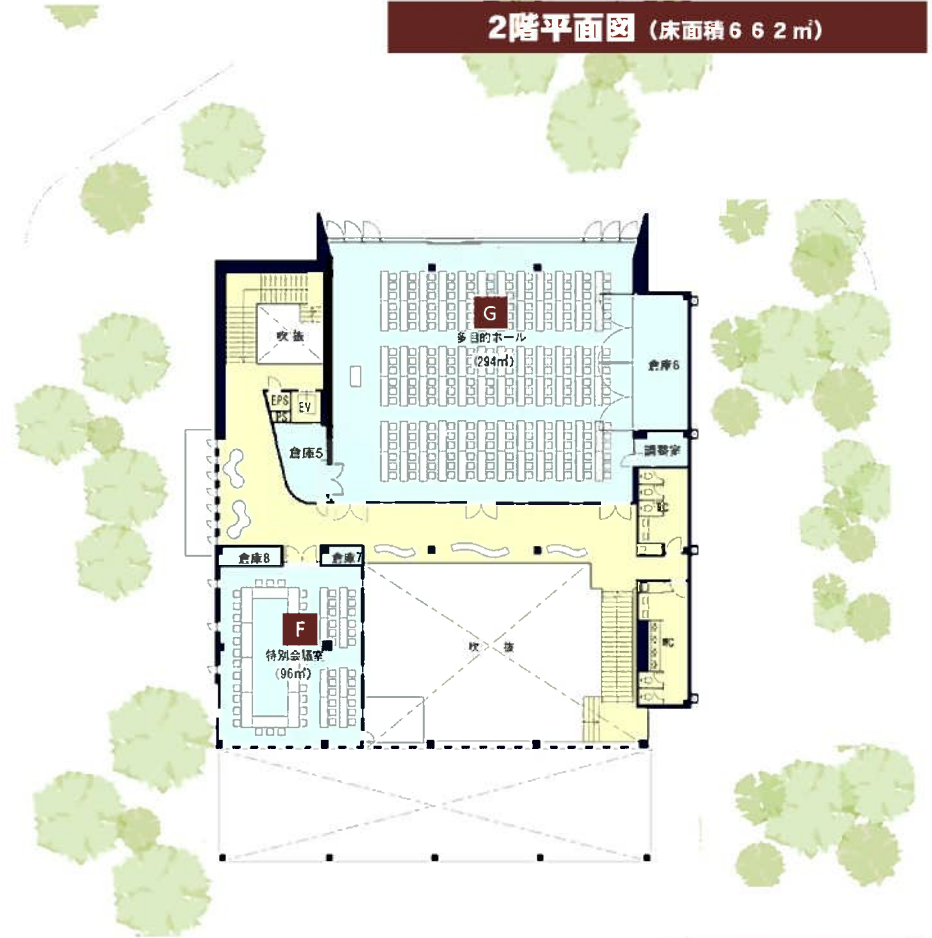
屋上雨水 (夏の節電対策)

(床下ビットの常温空気で換気し、空調負荷軽減)

1階平面図 (床面積 773 m²)



2階平面図 (床面積 662 m²)



A エントランスラリー・オープンギャラリー

- ・卒業生・在籍教員の業績の顕彰と展示
- ・オープンキャンパスにおける大学紹介の場
- ・学生団体の各種活動や研究活動の展示
- ・その他、企画展示・イベント開催の場



B フォーラム

- ・誰もが自由に利用できるラウンジ兼コミュニケーションスペース
- ・2階吹き抜けを利用した大型の展示等さまざまなイベント開催ができる多目的スペース



C 明専会事務局

- ・専会事務局の移設、卒業生等に関する業務、施設管理業務



D カフェテリア

- ・各種イベントに付随した交流会等の開催
- ・簡易型レストラン



E 胸像

- ・中村孝博士像 (寄付者)



F 特別会議室

- ・学内の重要な打合せ・会議のためのスペース



G 多目的ホール

- ・大学行事・大学主催(海外副産等の卒業生・企業関係者・教員の交流の場)
- ・国内外の高校生・学生を対象にした模擬講義の会場
- ・公開講座や市民活動の場
- ・150名収容

